

# 太平洋クロマグロ2016年生まれ 加入量モニタリング情報 (第4報 2017年10月)

国立研究開発法人  
水産研究・教育機構 国際水産資源研究所

- 資源評価に使用している、1980年からの各年漁期(7月から翌年6月)の曳縄漁船の小型魚CPUE(漁獲努力量あたり漁獲量)<sup>※1</sup>を長期加入量指標として分析した。
- この分析に基づけば、2016年生まれ群の加入量は、1980~2015年漁期の平均をやや上回る水準であると考えられる。

(※1)資源評価では、本加入量指標に加えて他の漁業データも合わせて総合的に分析され、加入量が推定される。

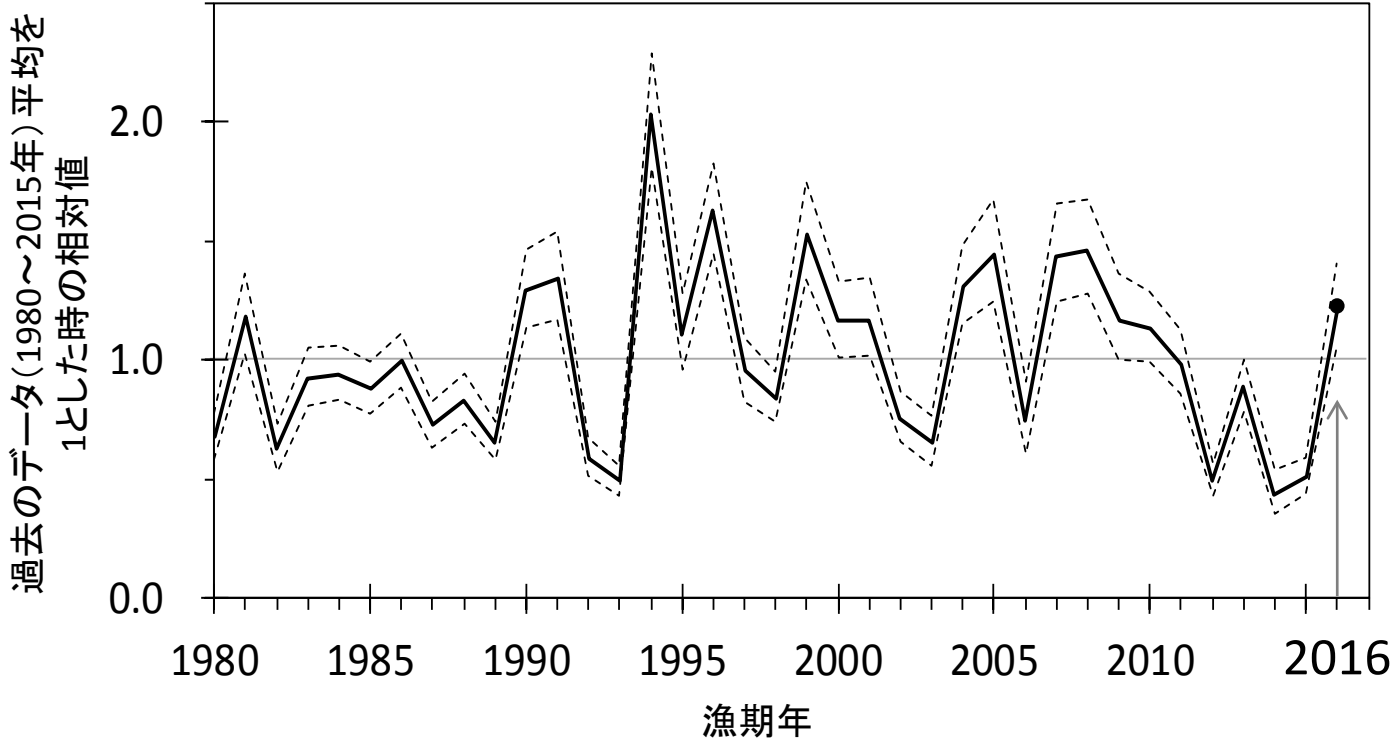


図. 1980~2016年の長期加入量指標(曳縄CPUE)の相対値.  
図中の点線は95%信頼区間を示す。